

( 整理番号 0406 )

令和4年度 栃木地方最低賃金審議会  
第2回栃木県最低賃金専門部会 議事要旨

公 開

開催日時	令和4年8月3日(水) 14時00分～16時45分					
開催状況	公益 代表委員	出席3人	労働者 代表委員	出席2人	使用者 代表委員	出席3人
		定数3人		定数3人		定数3人
主要議題	1 栃木県最低賃金の金額改定について 2 その他					
議事録・議事要旨	議 事 要 旨					
1 栃木県最低賃金の金額改定について (1) 労働者代表委員の見解及び主張 ア 各種助成金等の支援により、従来より賃上げしやすい環境となり、労働者個人のモチベーションを上げるためにも賃金引上げは必要である。 イ Bランクの中でも、栃木県は低位にあり、高位県との格差を埋めたい。 1回目 55円引上げ提示(Bランク最高位の京都937円との差を埋める) 2回目 48円引上げ提示(現行の全国加重平均930円との差を埋める) 3回目 46円引上げ提示(Bランク第2位の兵庫928円との差を埋める) 4回目 40円引上げ提示(目指す最賃1,000円との差118円を3年で目指す)  (2) 使用者代表委員の見解及び主張 ア 日銀短観による業況判断は、産業によっては回復にほど遠いところもある。 イ 産業別、事業所規模により景況感の開きが大きくK字回復である。 最低賃金の性格から、低いところに合わせて引き上げを図るべきである。 1回目 11円引上げ提示(賃金改定状況調査結果第4表①男女計Bランク産業計の賃金上昇率1.3%を現行の882円に乗じて、四捨五入) 2回目 18円引上げ提示(賃金改定状況調査結果第4表③男女計Bランク産業計の賃金上昇率2.0%を現行の882円に乗じて、四捨五入) 3回目 19円引上げ提示(賃金改定状況調査結果第4表③男女計Bランク製造業の賃金上昇率2.1%を現行の882円に乗じて、四捨五入) 4回目 23円引上げ提示(賃金改定状況調査結果第4表①女Bランク製造業の賃金上昇率2.7%を現行の882円に乗じて、切り捨て)  2 その他 特になし						

